

ねっとわあく

217
NOVEMBER



「被災地応援 みんなでつなげるいのち 暮らし 笑顔」をスローガンに、
2011虹のフェスタ in 安曇野を10月30日に安曇野市で開催しました。(関連記事2～3P)

CONTENTS

虹のフェスタ

2011虹のフェスタ in 安曇野 2～3

懇談会

県行政(副知事・企画部消費生活室)と

県生協連理事会との懇談会 4

県議会各会派と県生協連理事会との懇談会

..... 4

機関会議報告

第4回、第5回理事会 5

部会等活動報告

6県連合同業態研修会 6

第1回介護福祉部会 6

県生協連活動報告

コープ防災塾 わがまち減災

MAPシミュレーション研修会 7

長野県総合防災訓練 7

県消団連活動報告

第5回、第6回幹事会 8

消費者力検定事前講習会 9

会員生協活動報告

長野日本無線生協第50期通常総会 9

長野県食育推進研究大会での表彰

(信州大学生協)..... 9

お知らせ

第41回長野県消費者大会 10

INFORMATION 10

虹のフェスタ

「2011虹のフェスタin安曇野」が開催されました

長野県生協連と2011虹のフェスタ in 安曇野実行委員会は、10月30日(日)に安曇野市スイス村サンモリッツを会場に「2011虹のフェスタ in 安曇野」を「被災地応援 みんなでつなげる いのちくらし 笑顔」のスローガンのもとに開催しました。

縣美智子実行委員長より開会の挨拶があり、続いて、清水邦明会長理事が主催者挨拶を行い、イベントをスタートさせました。雨の影響はあったものの、組合員や一般市民約2000人が来場しました。

イベントでは、今年3月11日に発生した東日本大震災の被災地応援をスローガンに掲げ、被災県（岩手県、宮城県、福島県、茨城県）の商品販売や県生協連会員生協の被災地支援報告をはじめ、8つの会員生協、行政・諸団体、長野県虹の会など生協関係のお取引先の出展など数多くの出展数となりました。また、各出展ブース、医療生協による無料健康チェック、農事組合法人大町市花き協会による「お餅の試食」には、多くの来場者が集まりました。

中央ステージでは、地元の長野県豊科高等学校の吹奏学部の演奏によるオープニングにて開幕し、フラダンス、バンド演奏、コーラス、レインボー健康体操など多彩なアトラクションが披露され大勢の観衆を魅了しました。

行政や諸団体等からの後援も15箇所からいただき、また、多くの皆様から協力を得ることができ、生協の枠を超えた大きな取り組みにすることができました。



▲縣美智子実行委員長 挨拶

清水邦明会長理事 主催者挨拶▲



大ホール

ご協力いただいた後援団体等（順不同）

長野県、安曇野市、安曇野市教育委員会、社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会、関東農政局 長野地域センター、長野県農業協同組合中央会、JA全農長野、長野県漁業協同組合連合会、長野県森林組合連合会、長野県消費者団体連絡協議会、長野県労働者福祉協議会、食と農と環境を育むネットワーク、信州農産物PR協会、長野県地球温暖化防止活動センター、社団法人 長野県環境保全協会

虹のフェスタ

大ホール



▲会員生協被災地支援報告



被災地応援コーナー▲



ステージ



中ホール



県行政(副知事・企画部消費生活室)と 県生協連理事会との懇談会を開催しました

県生協連理事会は、8月26日(金)13時30分より長野県庁の第三応接室にて、加藤さゆり長野県副知事、長野県企画部消費生活室と県生協連理事会との懇談会を開催しました。

長野県からは、加藤副知事をはじめ、小口由美企画部消費生活室室長、山崎唯史課長補佐、小山哲也主査並びに庄村栄治商工労働部経営支援課課長補佐の5名が出席され、県生協連からは、清水会長理事はじめ9名の役員と事務局2名が出席しました。



清水会長理事と加藤副知事の挨拶のあと、自己紹介を行い、県生協連・会員生協の活動報告として、古田好男副会長理事(コープながの理事長)と櫻井利市監事(東信医療生協理事長)が、東日本大震災・長野県北部地震における所属生協の取り組みについて報告を行い、県生協連の小松専務代行からは、県連の取り組みについて報告を行いました。

加藤副知事との懇談では、生協側から買い物弱者対策、2012国際協同組合年への協力、生協・生協連と県との連携、福島第一原発の放射能に対する長野県の対応について要望が出され、県の考え方や対応について、加藤副知事の細やかなご配慮をいただきながら、和やかで率直な意見交換ができました。

加藤副知事との懇談後、消費生活室との懇談を行いました。懇談では、山崎課長補佐より平成23年度の事業概要書に基づき、消費者施策、消費者の自立支援といった県の施策を推進している内容や平成22年度の消費生活相談の状況について報告されました。若年層や高齢者の被害防止対策として、生協との連携による取り組みやそのほか、消費者行政の現状と今後の課題や県の指導検査について率直な意見が出され、短時間でしたが、相互理解が深まり、有意義な懇談会となりました。

長野県議会各会派と 県生協連理事会との懇談会を開催しました

9月26日(月)13時30分より長野県議会棟(長野市)の理事者控室において、県議会各会派の8名(自由民主党 県議団 西沢正隆政調会長、改革・新風 倉田竜彦代表と甕裕一広報企画委員長、県民クラブ・公明 小松千万蔵会長、日本共産党県議団 石坂千穂団長と高村京子幹事長、県政ながの 宮本衛司幹事長、無所属改革クラブ 小林東一郎幹事長)の議員の皆さんと県生協連役員8名による懇談会を開催しました。

清水会長理事が懇談会への参加に謝意を表し挨拶を行い、各議員並びに県生協連役員が自己紹介を行いました。

懇談会では、小松専務代行が県生協連の概要や県行政や協同組合・消団連・労福協などの諸団体との連携した取り組みなどを含め活動報告を行いました。

続いて、県政への要望事項6項目「1.食品の放射能検査の拡充と情報提供、2.買い物弱者対策、3.2012国際協同組合年事業への協力、4.県食品安全・安心条例(仮称)の制定、5.食肉の生食のリスク、6.消費者行政の推進」について説明し、要望としてお願いしました。

意見交換では、各議員からも、放射能問題、買い物弱者対策、2012国際協同組合年など生協の対応、様々な質問や意見が出され、双方の交流を深めることができ、充実した懇談会となりました。



2011年 第4回、第5回理事会を開催しました

第4回理事会

日時：8月26日(金) 10時30分～12時30分

場所：メルパルクNAGANO 4階 花の間(長野市)

出席：10名(理事8名：監事2名)

内容：以下の案件について審議を行い、承認しました。

1. 2011年度県行政(加藤副知事・企画部消費生活室)との懇談計画
2. 石原直登理事退任に伴う対応
3. コープ防災塾わがまち減災MAPシミュレーション研修会開催計画
4. 会員生協発行の機関誌・ニュース等の提供
5. 日本生協連「災害見舞金制度」に基づく見舞金拠出への協力及び災害対策積立金の取り崩し
6. 県議会・各会派(代表)と県生協連理事会との懇談会の実施
7. 平成23年度食育貢献団体の推薦
8. 米国の臨界前核実験に対する抗議文の送付
9. 長野県虹の会ベトナム視察研修会への事務局派遣
10. 県労福協の県政要請での長野県生協連からの要望事項
11. 「インターネット安全・安心講座」開催に係る後援承諾及び開催の周知
12. 格差のない介護の制度をめざす「県民大集会IN松本」への後援・協賛の承諾

続いて、第3回理事会以降の機関会議、活動報告や行政・他団体から提供された情報を報告し、すべて承認されました。

7月12日第4回常任理事会、8月11日第5回常任理事会を開催し、第4回理事会の審議事項等の検討を行いました。

第5回理事会

日時：10月18日(火) 10時30分～12時10分

場所：メルパルクNAGANO 4階 花の間(長野市)

出席：11名(理事9名：監事2名)

内容：以下の案件について審議を行い、承認しました。

1. 2011年度上期のまとめと下期の重点課題並びに上期決算・監査報告
2. 2011年度総会までの機関運営スケジュール、役員選任スケジュール
3. 2011年度会員生協理事長・専務理事懇談会の開催計画
4. 2012年賀詞交歓会の開催計画
5. 2011年度下期役職員研修会の開催計画
6. 県生協連役職員OB会総会の開催計画
7. 台風12号災害支援募金
8. 県労福協の県政要求(案)
9. WHOウォークイベント in NAGANO 名義後援

続いて、第4回理事会以降の機関会議、活動報告や行政・他団体から提供された情報を報告し、すべて承認されました。

10月4日第6回常任理事会を開催し、第5回理事会の審議事項等の検討を行いました。



6県連合同業態研修会が長野県で開催されました

9月6日(火)~7日(水)「2011年度6県連合同業態研修会」が上田市で開催されました。この6県連合同業態研修会は、職域生協を対象とした研修会で、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、長野県の6県連が毎年持ち回りで企画し、COOP商品の製造工場の見学や講演会、学習会、また、各県連の会員生協からの活動報告を通じ交流を行っています。



長野県からは、清水会長理事、吉池副会長理事(食堂・売店部会長)をはじめ、セイコーエプソン生協、長野県庁生協、双葉生協、信州大学生協と県生協連事務局を含め10名が参加し、各県の職域生協や県連事務局、日本生協連から37名が参加しました。

初日は、COOP商品の製造工場である信州ハム株式会社の工場(上田市)を見学し、別所温泉(あいそめの湯多目的ホール)で開催された全体会議では、清水会長理事が歓迎の挨拶を行い、信州ハム株式会社の久保壽一取締役専務理事から「信州ハム株式会社におけるハム・ソーセージの製造と品質管理」と題し講演をいただきました。

また、後半は、各県の生協から活動や特徴的な取り組みについて報告があり、長野県からは、セイコーエプソン生協の吉池繁夫専務理事が「セイコーエプソン生協の概要や2010年度事業報告並びに2011年度事業計画」など報告を行いました。



最後に、吉池副会長理事が全体会議のまとめと閉会の挨拶を行いました。

夜は、宿泊先の「七草の湯」で夕食交流会を行い、懇親を深めました。

2日目は、塩田平の文化財(無言館、前山寺、龍光院)を見学しました。

第1回介護福祉部会を開催しました

9月20日(火)コープながの本部・会議室において、第1回介護福祉部会が開催され、コープながの、長野医療生協、上伊那医療生協、県高齢者生協、全労済長野県本部、東信医療生協と県生協連事務局から7名が参加しました。

会議は、鈴木友子県生協連理事(県高齢者生協専務理事)が部会長に選任され、鈴木部会長の進行で、8月の県生協連理事会の東京都連視察報告を確認し、活動交流を行いました。

その後、県への要望、長野市との懇談や介護福祉交流会、介護福祉視察研修会など今年度の取組みについて協議しました。



長野県総合防災訓練に参加しました

9月23日(金)飯山市 長峰スポーツ公園多目的運動広場を主会場に「平成23年度長野県総合防災訓練」が実施され、生協からは、コープながのと生活クラブ生協長野及び県生協連から6名が参加しました。

長野県総合防災訓練は、災害対策基本法・長野県地域防災計画に基づいて防災関係機関と自主防災組織・地元企業・地域住民・諸団体などが相互に連携して各種の防災訓練を総合的に行うもので、毎年県内の市町



村が会場となって実施され、今年飯山市で「長野県北部を震源とする地震（信濃川断層帯に起因する地震）」が発生し、飯山市内で震度6強を観測、市内の各地で死傷者、建物の倒壊が多数発生。また、地震による火災、豪雨による土石流の発生への恐れ、異臭発生による被害などの想定で開催されました。

県生協連からは例年同様、救援緊急物資調達・輸送訓練において、コープながのと生活クラブ生協長野の配送車が参加し、救援物資を本部前に輸送する訓練を行いました。また、JA長野中央会と共に給食訓練用のお米の提供を行い、朝から自衛隊の給食部隊によって炊かれた米を日赤奉仕団がおにぎりにし、関係者に配布されました。

コープ防災塾 わがまち減災 MAPシミュレーション研修会を開催しました

9月29日(木)13時より長野県松本文化会館第2会議室(松本市)において「コープ防災塾 わがまち減災MAPシミュレーション研修会」を開催しました。日本生協連組織推進本部より防災担当の山岡満氏を講師にお招きし、県生協連会員生協(7会員25名:コープながの、生活クラブ生協長野、信州大学生協、長野医療生協、セイコーエプソン生協、全労済長野県本部、長野県高齢者生協)、長野県(危機管理部危機管理防災課)及び県生協連役員を含め30人が参加しました。

研修会では、4つのグループに分かれ、松本市防災マップの抜粋地図に幹線道路、河川、避難所、病院、助けが必要な家(一人暮らしお年寄りの家など)、赤ちゃんがいる家などを想定し地図に書き込みました。そこで、地震が発生したという情報と被害状況が付与され、地図への被害状況の落とし込みや刻々と変わる状況の中で、弱者を助けながら、どの避難所にどのようなルートで避難するのかをグループ内で相談し、避難所に向う手段を考えました。災害を具体的に仮想体験することで「自分で自分を守ること(自助)」「共に助け合うこと(共助)」の大切さを学びました。

また、避難所での夕食の献立(食材が届いたとの想定)や避難所生活をする上で、心がけること、注意すべき点など、グループごとに話し合い発表をしました。そのほか、阪神淡路大震災や東日本大震災の映像を視聴し、地震や津波の恐ろしさを、改めて実感しました。



第5回、第6回幹事会を開催しました

第5回幹事会

日時：9月26日(月) 10時30分～11時35分

場所：長野県婦人会館 会議室(長野市)

出席：13名(幹事・監事10名、事務局3名)

内容：鵜飼会長が議長を務め、議事を進めました。

1. 事務局が以下の事項を提案し、すべて承認されました。

第41回長野県消費者大会の開催計画について

食品産業センターの「HACCP工場見学」について

丸子地域消費生活展の名義後援について

2. 事務局が、以下の事項を報告し、了承されました。

第4回幹事会、第2回長野県食品安全・安心条例(仮称)検討委員会、第13回食の安全・安心条例(仮称)制定作業部会・条例に盛り込みたい内容についての意見、長野農政事務所主催の「消費者団体との意見交換会」、消費者力検定事前講習会と検定試験受験者募集協力をお願い、「地方消費者行政の充実のための国による支援に関する地方議会請願」の取り組み状況、長野県消費生活審議会委員の委嘱(通知)、長野県住宅審議会委員の公募の周知(依頼)、標準営業約款登録申請状況、平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」への協力(依頼)、平成23年度「女性に対する暴力をなくす運動」の実施(通知)、男性応援講座「プロが教えるコーヒー熱中入門講座」(案内)、平成23年長野県循環型社会推進大会の開催

3. 事務局が、以下の事項について情報提供を行いました。

石油製品価格動向調査、製品安全ニュース、くらしまる得情報9月号、消費者ネットワークNO.170.171、消費者機構日本ニュースレター第75号



第6回幹事会

日時：10月17日(月) 10時30分～12時10分

場所：長野県婦人会館 会議室(長野市)

出席：9名(幹事7名、事務局2名)

内容：鵜飼会長が議長を務め、議事を進めました。

1. 事務局が以下の事項を提案し、すべて承認されました。

第41回長野県消費者大会の開催計画について

HACCPサテライトセミナーの開催について

食品産業センターの「HACCP工場見学」について

食品安全・安心条例(仮称)検討委員会への対応について

TPP交渉参加断固反対 長野県民集会の開催について

2. 事務局が以下の事項を報告し、了承されました。

第5回幹事会、信州エコポイント事業第1回小委員会、全国消団連速報第88号、第105号(石油製品価格調査関連)

3. 事務局が、以下の事項について情報提供を行いました。

生食用食肉(牛肉)の規格基準の施行、放射能物質による食品への影響に係るリスクコミュニケーション等の活動、県内産食品の放射性物質検査結果、消費者ネットワークNO.172、長野県消費生活審議会資料



消費者力検定事前講習会を開催しました

県消団連は、9月11日(日)13時より消費者力検定事前講習会をコープながの長野稲里店(長野市)にて開催し、8名が参加しました。

県消団連では、私たち消費者が悪徳商法やオレオレ詐欺などの被害にあったり、衣・食・住生活、身近な法律や契約、環境問題など日常の消費生活の様々なことについて理解不足や認識不足が多いことから、消費者啓発のための日本消費者協会の「消費者力検定試験」に4年前から取り組んでいます。

今回の講習会は、消費者力開発協会の消費生活コンサルタント広重美希氏を講師にお招きし、消費者力検定試験科目の中のポイントや、新たに加わった制度などについてレクチャーを行ってもらい、参加者は効率よく重点を学ぶことができました。



会員生協活動報告

長野日本無線生協「第50期通常総会」を開催しました

日時：9月8日(木)17時20分～18時00分

場所：長野日本無線株式会社管理棟ホール

出席：978名(実出席114名、委任出席864名)

内容：藤澤敏彦理事長の挨拶に続いて、小松和夫専務理事が第1号議案「平成22年度事業報告の件」、第2号議案「平成22年度決算及び剰余金処分(案)承認の件」について提案し、中山俊明監事が監査報告を行いました。第1号・第2号について一括審議と挙手による一括採決を行い、賛成多数により両議案とも可決承認されました。

続いて、小松専務理事が第3号議案「平成23年度事業計画並びに収支予算(案)承認の件」を提案し、採決の結果、賛成多数により可決承認されました。第4号議案「役員選任の件」では、堀内敬士副理事長が先に行われた役員推薦委員会で確認された候補者の名前が読み上げ、採決の結果、役員候補者全員が承認されました。

ただちに第1回理事会が開催され、理事長に藤澤敏彦氏、副理事長に堀内敬士氏、専務理事に小松和夫氏、常務理事に吉田幸正氏、清滝克巳氏が選任されました。



信州大学生協が「長野県食育推進研究大会」にて「食育貢献団体表彰」を受けました

10月8日(土)佐久市の佐久総合病院農村保健教育ホールにおいて、長野県食育推進研究大会が開催されました。この大会は、食育やボランティア、食育、食農教育にかかわる組織会員等の活動の促進や、県民の食や農に対する理解を一層深めることを目的としています。

大会では、食育貢献団体表彰が行われ、信州大学生協が平成19年から、大学生の食生活の改善を目的に取り組まれた「食育ランチ」の取り組みが表彰を受けました。

また、実践報告では、同生協の熊崎達也専務理事が「大学生の食生活と食育ランチの提供について」と題して、大学生の低い朝食摂取率や食費の変化などの食生活の傾向及び行政、県栄養士会、JA全農長野、(株)みすずコーポレーション、長野県農協直販(株)など多くの関係者の協力で行われている食育ランチの取り組みについて報告されました。



お知らせ

参加無料
資料代
500円
(お弁当付き)

主催
長野県消費者団体連絡協議会

参加のご案内

第41回 長野県消費者大会

テーマ 被災地に思いを寄せて

11 / 29(火) 時間 10:30 ~ 15:30

会場: **メトロポリタン長野** 3F 浅間
長野市南石堂1346 TEL 026 291 7003

◎ プ ロ グ ラ ム ◎

- ◎基調報告 10:40~ 長野県消団連事務局長 小松由人
- ◎活動報告 11:00~ ☆日本労働組合総連合会長野県連合会(連合長野)
☆生活協同組合コープながの
☆長野県労働者福祉協議会
☆新日本婦人の会長野県本部
- ◎記念講演 13:00~ 「放射能問題と食の安全」
講師:野口邦和氏
(日本大学歯学部専任講師・放射線防護学)
- ◎意見交換 14:30~

野口邦和<のぐちくにかず>先生のご紹介

理学博士。現在は、日本大学専任講師、日本大学大学院理工学研究科・東京工業大学・中央大学の非常勤講師を務める。専門は、放射化学・放射線防護学・環境放射線学。原発による放射線被爆に関する調査から、核兵器や広島・長崎の原爆による被害の調査まで幅広く研究している。チェルノブイリの現場を視察した経験を活かし、放射能汚染から食品の安全を守る方法、汚染された土の処理策など、市民の生活に直結する問題について、テレビ出演や講演会を通じてわかりやすく解説している。「どうする原発どうなる放射線」「放射能のはなし」など、著書多数。

お問合せ・お申し込みは、長野県消団連事務局 小松・木下が承ります。

長野県消費者団体連絡協議会 〒380 0921 長野市栗田950 6メゾン栗田102 TEL 026 224 3161 FAX 026 224 3162
申込締切は **11月24日(木)**とさせていただきます。

Information

11月2日(水) 県労福協知事懇談
11月8日(火) 第7回常任理事会
11月9日(水) 県労福協対県部局折衝
11月9日(水)-13(日) 長野県虹の会海外視察研修会
11月13日(日) 第8回消費者力検定試験
11月16日(水) 地連:行政・生協連絡会
11月18日(金) 地連:都県連事務局会議
11月25日(金) 長野県生協連役員OB会総会
11月29日(火) 第41回長野県消費者大会

11月30日(水) 第2回介護福祉部会
12月5日(月) 虹のフェスタ第6回実行委員会
県労福協共同編集会議
12月8日(木) 全国県連責任者会議
12月10日(土) 県労福協はつとダイヤル相談
12月14日(水) 災害時想定通信訓練
12月15日(木) 県労福協理事会
12月16日(金) 第8回常任理事会、第6回理事会
会員生協理事長・専務理事懇談会

会報 **ねっとわあく** 217

発行: **長野県生活協同組合連合会** 〒380-0921 長野市栗田950-6 **メゾン栗田102**

TEL.026-224-3161 FAX.0262-224-3162

ホームページ <http://nagano-seikyoren.org/index.php>

